

審議会等会議概要

会議の名称	第2回 高崎子ども図書館（仮称）設立検討会議
開催日時	令和5年8月30日（水） 午後1時00分 ～ 午後2時25分
開催場所	中央図書館6階 多目的室
議題	高崎子ども図書館（仮称）の機能・サービス、設備、諸室構成及び所蔵資料等について
出席委員 （代表氏名）	桐生恵美子 委員 他 8 名
会議の概要	<p>1 開会</p> <p>※事務局による進行。傍聴・報道について報告 ※教育部長あいさつ</p> <p>2 議事</p> <p>※議事に先立ち、事務局より「高崎駅東口に整備される複合ビル内での子ども図書館の位置づけ」について説明。 併せて、開館時間及び休館日の想定について説明</p> <p>（結果）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キッズフロア内に整備予定の他施設及び所管について確認 ・開館時間については、現時点における想定ではあるが午前10時から午後6時、休館日については中央図書館と同様とすることで各委員了承。 <p>（1）障害者への対応について</p> <p>（結果）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害を持つ方でも利用しやすい図書館の実現に向け、館内のスペース（空間）や設備などの環境整備や、ご家族や施設スタッフなど付き添いの方と連携した館内での見守り体制の整備など、ハード及びソフトのいずれの側面からも安心して来館してもらえるような環境の整備を求める。 <p>（委員意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご家族単位で利用できる個室があると良い。多少、大きな声を出しても大丈夫なつくりとすることで、安心して利用できる。

(2) 視聴覚資料の取り扱いについて

(結果)

- ・DVD上映会、CDコンサートの開催などの事業実施を見据え、良質な資料を厳選することで必要最低限の所蔵とする。
また、視聴覚ブースは必置とせず、イベントスペースを活用した上映会の開催なども想定し、映写及び放送設備の整備検討を求める。

(委員意見)

- ・視聴覚資料を置かないことで、「デジタルに触れない空間」といった特別感を打ち出すこともできるが、それ以上に、視聴覚資料を活用することによる児童の成長や親子の触れ合いを育む機会の提供という点で所蔵は必要であると考える。
- ・館内のBGMとしての利用や、子供向けの音楽を流す時間を設けたりと、中央図書館では実現できない空間づくりが期待できる。
- ・事業実施に必要な部分については揃えるということで良い。
- ・ブースでの個人視聴ではなく、上映会など、みんなで見る事が楽しみにつながる。

(3) イベントスペースについて

(結果)

- ・読み聞かせのスペースは、中央図書館の「おはなしのへや」より広く、靴を脱いで上がれるスペースが良い。
部屋の内装には凝った装飾は施さず、子どもが読み聞かせに集中できるようなシンプルなもので良い。
部屋の配置は、あまり人の出入りが多くない場所であると共に、イベントを実施している事が周囲からもわかり、自然と人が集まる配置が望ましい。
- ・講座や会議を実施するスペースについては、子ども図書館・共用スペース・公民館会議室など、他施設との連携も含めた整備検討を求める。

(委員意見)

- ・靴を脱ぐスペースというのは、小さな赤ちゃん、つかまり立ちができる子、ハイハイなど動き出した子とその保護者にとっても必要。
- ・小規模の部屋と中規模の部屋を可動式の壁などで仕切り、参加者の多いイベント時は1つの大きな空間として利用できると便利。
- ・読み聞かせのスペースは、同フロアの「子どもの遊び場」とは離れた配置が望ましい。

- ・講座や会議を実施するスペースは、共用スペースに整備することで、子育てに関する方の情報交換の場になるのではないかと。
- ・閉鎖的な空間が苦手な子もいるため、部屋をガラス張りにするなど開放的で自然と人が集まる工夫が必要。

(4) 飲食スペースについて

(結果)

- ・キッズフロア全体の交流の場になるという観点からも、共用スペースに設置することも視野に検討を求める。

(委員意見)

- ・子ども図書館内に飲食スペースがあると、騒がしくなりすぎてしまう可能性がある。
- ・施設に来た保護者の情報交換や、施設を利用する子どもの見守りという観点からも、共用スペースへの配置が望ましい。

(5) 他施設との連携について

(結果)

- ・現在、実施している「学校連携」については、対象が中学生（中学校）までであることや、支援状況により郷土資料や一般書を用いることもあるため、引き続き中央図書館で対応することが望ましい。
- ・幼稚園、こども園、保育所など就学前の子が利用する施設との連携については「団体貸出」の利用を前提に、寄贈本や除籍本などの提供も含めた検討を求める。

(委員意見)

- ・現在の学校連携パックについては多くの資料が揃っており、パックになっていない資料であっても対応してもらっているので充実している。
- ・就学前施設との連携という点において、現在の中央図書館には紙芝居が少ないように感じている。
- ・就学前、小学生、中学生以降といったように、年齢に併せて本を借りる場所が幼稚園、学校図書室、公立図書館などステップアップできるような仕組み、連携ができると良い。
- ・団体貸出の制度PRが必要。

3 その他

※事務局より次回会議の日程について説明

4 閉会

- ・午後2時25分 閉会

様式第2号（第7条関係）

配布資料等	1 次第 2 委員名簿 3 座席表 4 高崎子ども図書館（仮称）整備に関する意見書（まとめ）
事務局 （担当課）	高崎市立中央図書館

詳細・問い合わせ等は担当課へ